

# 追分地区 公私連携法人に対する財産の貸付け

令和 3 年 1 0 月 4 日開催

第 1 8 回安平町子ども・子育て会議 資料 5 関係

# 説明趣旨

- 公私連携幼保連携型認定こども園「おいわけ子ども園」への土地及び建物の無償貸与が、**令和4年3月31日**をもって満了します。
- 無償貸与の根拠となる平成29年度からの「公私連携協定」の満了に伴うものですが、その定めに基づき令和4年4月1日以降**5年間の継続**を行うものです。
- これに伴い、令和4年4月1日より、改めて向こう5年間の無償貸与を実施したく議会への承認を求め、**令和3年9月議会で可決**されたものです。

# 公私連携とは・・・

- 定義は、就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第34条第1項に規定されています。
- 同条第4項の規定に基づきこども園運営に係るものを無償貸与できるとされています。

# 協定とは・・・

- 同法第34条第2項に規定される**協定を締結した法人**が「**公私連携法人**」となります。
- 協定の規定に基づき、期間終了6か月前までに申出るか、協定違反により法人指定を取消すことがない限り、向こう5年間について効力が延長されます。
- 上記申出又は取消しは、現段階ではありません。
- 無償貸与するものは、協定で規定されますが、詳細の位置関係等は『資料別紙5－2～2』のとおりです。

# 公私連携法人に対する評価

- 現公私連携法人と協定期間を延長する根拠は、協定の規定に拠るところです。
- この根拠を補完する要素として、入園児童保護者の評価がその材料と捉えています。
- 民営化後の平成29年度から令和2年度までの評価結果は、各年度4点満点中、**概ね3点を超えている**。
- 教員評価では、2点台がほとんどない一方で、保護者評価より教員評価が高い項目がH31・R2において半数程度ある。